

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科に、変形性膝関節症で通院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

人工膝関節置換術後患者のリハビリ前に行うアイシングの有効性の検討

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院 看護部 8階南病棟看護科 鍋師 彩那

3. 研究の目的

術後の創部の腫脹に対して、リハビリ前にアイシングを実施することで、症状の軽減が図れ膝関節屈曲可動域の拡大に繋がり、さらにADL向上に繋げることができるかを明らかにする。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

変形性膝関節症の患者さんで、西暦2020年5月1日から西暦2020年12月31日までの期間中に、人工膝関節置換術を受けた方。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、疼痛スケール、膝関節屈曲可動域、腓骨頭から5cm、10cm上の大腿周径に関する情報です。

(3) 方法

日々の観察を行うと共に、疼痛スケール、膝関節屈曲可動域、腓骨頭から5cm、10cm上の大腿周径を測定します。その測定値のデータ分析を行い、アイシングによる膝関節屈曲可動域の評価を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院 看護部 8階南病棟看護科 研究責任者 鍋師 彩那

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834
E-mail : nabeshi.anna@aijinkai-group.com